

自然地名や施設名毎の英語表記規定

(※参照元追記)

令和 2 年 3 月

九州ブロック道路標識適正化委員会佐賀部会

1. 目的

九州ブロック道路標識適正化委員会佐賀部会において、自然地名や施設名毎に個々の英語表記が付されているが、外国人旅行者へのわかりやすい案内とするためにも、各道路管理者間での整合のみならず、観光パンフレットや、国土地理院作成の地理院地図との英語表記等とも整合が図られるべきである。

本規定は、「道路の案内標識の英語による表示に関する告示（平成 26 年国土交通省告示第 327 号）」や既存ガイドライン（『多言語対応ガイドライン（観光庁平成 26 年 3 月）』『地名等の英語表記規程（国土地理院平成 28 年 3 月）等』）を参照し、観光部局等への照会の上で、自然地名や施設名毎に英語表記を付するためのルールを策定したものである。

本規定を踏まえて、道路標識に使用されている自然地名及び施設名を対象に、個々の英語表記を決定し、英語表記の整合を図っていくものとする。

2. 表音のローマ字表記について

道路の案内標識には、日本語に合わせて、ローマ字を併記する事を原則とする。ローマ字表記の方法はヘボン式によるものとし、表1従ってローマ字に変換する。

表1 ローマ字の表記方法（ヘボン式）

あ a	い i	う u	え e	お o			
か ka	き ki	く ku	け ke	こ ko	きゃ kya	きゅ kyu	きょ kyo
さ sa	し shi	す su	せ se	そ so	しゃ sha	しゅ shu	しょ sho
た ta	ち chi	つ tsu	て te	と to	ちゃ cha	ちゅ chu	ちょ cho
な na	に ni	ぬ nu	ね ne	の no	にゃ nya	にゅ nyu	にょ nyo
は ha	ひ hi	ふ fu	へ he	ほ ho	ひゃ hya	ひゅ hyu	ひょ hyo
ま ma	み mi	む mu	め me	も mo	みゃ mya	みゅ myu	みょ myo
や ya		ゆ yu		よ yo			
ら ra	り ri	る ru	れ re	ろ ro	りゃ rya	りゅ ryu	りょ ryo
わ wa				を o			
ん n	っ (注意点)③参照						
が ga	ぎ gi	ぐ gu	げ ge	ご go	ぎゃ gya	ぎゅ gyu	ぎょ gyo
ざ za	じ ji	ず zu	ぜ ze	ぞ zo	じゃ ja	じゅ ju	じょ jo
だ da	ぢ (ji)	づ (zu)	で de	ど do	ぢゃ (ja)	ぢゅ (ju)	ぢょ (jo)
ば ba	び bi	ぶ bu	べ be	ぼ bo	びゃ bya	びゅ byu	びょ byo
ぱ pa	ぴ pi	ぷ pu	ぺ pe	ぽ po	ぴゃ pya	ぴゅ pyu	ぴょ pyo

(注 意 点)

- ① はねる音「ん」は、全て n と書く。m、b、p の前では m を用いてもよい。
- ② はねる音をあらわす n と、次にくる母音字または y を切り離す必要がある場合には、n の次にハイフンを入れる。
(例) 観音寺 (かんおんじ) 市 Kan-onji City
- ③ つまる音は、次の音節の最初の子音字を重ねて表す。
ただし、c h 音が次にくる場合には c を重ねず t を用いる。
(例) 倶知安 (くっちゃん) 町 Kutchan Town
乙知志 (おっちし) 岬 Cape Otchishi
- ④ 長音を表す記号は、省略することを原則とする。
ただし、50音の「い」段の長音は、「i」を重ねて表し、「えい」は「ei」と書く。
または、表音のローマ字表記が「ou」「oo」「uu」となるときに、対応する元の漢字が一文字の場合にはそれぞれ「o」「o」「u」に短縮するが、二文字に分かれる場合には短縮しない。
「ー」(長音符)は省略する。
(例) 王滝 (おうたき) 川 Otaki River
瀬戸内 (せとうち) 市 Setouchi City
大野 (おおの) 町 Ono Town
桑折 (こおり) 町 Koori Town
善通寺 (ぜんつうじ) Zentsuji City
勝浦 (かつうら) 町 Katsuura Town
- ⑤ 特殊音の表し方については、以下を標準とする。

キエ→kye、シエ→she、チエ→che、ニエ→nye、ヒエ→hye、ミエ→mye、
リエ→rye、イエ→ye、ギエ→gye、ジェ→je、ビエ→bye、ピエ→pye、ティ→ti、
トゥ→tu、ディ→di、ドゥ→du、デュ→dyu、ツァ→tsa、ツイ→tsi、ツェ→tse、
ツォ→tso、ファ→fa、フィ→fi、フェ→fe、フォ→fo、ファ→fya、フュ→fyu、
フョ→fyo、ヴァ→va、ヴィ→vi、ヴ→vu、ヴェ→ve、ヴォ→vo、ウィ→wi、
ウェ→we、ウオ→wo
- ⑥ 文の書きはじめ並びに固有名詞は語頭を大文字で書く。なお、固有名詞以外の名詞の語頭を大文字で書くこともできる。
- ⑦ 意味のかたまりや発音のしやすさ等の観点から、複数の名詞等で構成される固有名詞や o が重なる場合等は、その間に「- (ハイフン)」を入れることができる。

- ・地名等の英語表記規程 別紙 1 (H28.3 国土地理院)
- ・多言語対応ガイドライン P.16 (H26.3 観光庁)

3. 英語表記の方法及び内容について

道路の案内標識の英語による表記は、同一の自然地名及び施設名については、同一の英語表記とし、表2に示す自然地名及び施設名については、原則として、同表の英語（略称も可）を用いる。英語表記方法は、追加方式又は置換方式のいずれかによることを標準とする。表2に記載のない地名・施設名等については、各道路標識適正化委員会内で調整の上、決定するものとする。

- ・追加方式…表音のローマ字表記に地形や種別を表す英語を追加する。
- ・置換方式…表音のローマ字表記のうち、地形や種別を表す部分を対応する英語に置き換える。

表2 地名等の英語表記 (1/3)

地名等（日本語）	英語表記	略称表記
県	Prefecture	—
都	Metropolis	—
市	City	—
区	Ward	—
町	Town	—
○丁目	○-chome	-chome は省略可能
鉄道駅、軌道駅	Station	○○Sta.
空港	Airport	—
港湾	Port	—
自動車駐車場	Parking	—
トンネル	Tunnel	—
橋	Bridge	○○Brg.
通り	Avenue	○○Ave.
	/Street	/○○St.
	/Boulevard	/○○Blvd.
高速道路	Expressway	(EXP)
地下道	Underground Passage	—
交差点	Intersection	—
エリアマップ	Area Map	—
料金所	Toll Gate	—
正門	Main Gate	—

- ・道路の案内標識の英語による表示に関する告示（H26 国土交通省告示第327号）
- ・地名等の英語表記規程 第3条（H28.3 国土地理院）

表2 地名等の英語表記 (2/3)

地名等 (日本語)	英語表記	略称表記
城	Castle	—
温泉	Onsen	—
美術館	Museum of Art	—
記念館	Museum	—
公園	Park	—
県庁	Prefectural Office	〇〇Pref Office
市役所	City Hall	—
町役場	Town Office	—
村役場	Village Office	—
区役所	Ward Office	—
郵便局	Post Office	—
病院	Hospital	—
小学校	Elementary School	〇〇Elem.School
中学校	Junior High School	〇〇J.H.School
高等学校	High School	—
高等専門学校	Vocational High School	—
大学	University	—
	/College	
	/Institute	
幼稚園	Kindergarten	—
保育園	Daycare Center	—
体育館	Gymnasium	—
歩道橋	Footbridge	—
税務署	Tax Office	—
消防署	Fire Station	—
裁判所	Court	—
簡易裁判所	Summary Court	—
地方裁判所	District Court	—
高等裁判所	High Court	—

- ・ 道路の案内標識の英語による表示に関する告示 (H26 国土交通省告示第 327 号)
- ・ 地名等の英語表記規程 第 7 条、第 1 1 条、第 3 1 条 (H28.3 国土地理院)
- ・ 多言語対応ガイドライン P.50 ~51 (H26.3 観光庁)
- ・ 事務連絡「道路案内標識改善方針(案)について」 別表 (H25.9.11 道路局)

表2 地名等の英語表記 (3/3)

地名等（日本語）	英語表記	略称表記
墓地	Cemetery /Graveyard	—
図書館	Library	—
老人ホーム	Retirement Home	—
森林管理署	District Forest Office	—
気象台	Meteorological Observatory	—
保健所	Health Center	—
神社	Shrine	—
仏閣	Temple	—
山岳	Mountain	Mt.〇〇
河川	River	〇〇R. または〇〇Riv.
湖	Lake	L.〇〇
岬	Cape	C.〇〇
峠	Pass	P.〇〇
海岸、浜	Beach	B.〇〇
島	Island	〇〇Is.
洞窟	Cave	—
高原	Highland	〇〇Hld.

- ・ 道路の案内標識の英語による表示に関する告示（H26 国土交通省告示第 327 号）
- ・ 地名等の英語表記規程 第 7 条、第 11 条、第 31 条（H28.3 国土地理院）
- ・ 多言語対応ガイドライン P.50 ～51（H26.3 観光庁）
- ・ 事務連絡「道路案内標識改善方針（案）について」 別表（H25.9.11 道路局）
- ・ 地名等の英語表記規程 第 8 条、別紙 2（H28.3 国土地理院）

4. 佐賀県の取り組みについて（地名等は全て佐賀県内の実例）

1) 背景及び取組内容

◆背景

○「佐賀県総合計画2019- 人を大切に、世界に誇れる佐賀づくりプラン」

時代は、グローバル・ボーダレス化の中でヒトやモノが世界を行き交い、東アジアの交流や交易も活発化し、IoT、ロボット、AT ビッグデータ等の技術革新が進み、こうした技術を活用した「Society5.0」の実現に向けた取り組みが進展しつつあります。

佐賀県が福岡都市圏に近く、可住地面積が高く、成長するアジアに近いため、大きな飛躍のチャンスとなります。

佐賀の目指す将来（10年後）の姿を見据え、その実現に必要な4年間の方策を明らかにしたものであり、関連する項目の一つに観光があります。

・魅力ある観光地域づくり

佐賀県総合計画2019（一部を抜粋）

・多言語化や決済等の利便性の向上、二次交通の充実、ユニバーサルデザイン化の推進、また、日常の中にある資源への関心と理解を深めることにより、観光客を温かく迎える「受け入れ環境の充実」を図ります。

◆取組内容

○道路案内標識における英語表記の統一化を図る

2) 英語表示の考え方について

○命令により具体的英語表示が示された施設等以外は国土交通省観光庁のガイドラインに基づき、英語表示を行う。

『観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン（平成26年3月）』

◎ポイント 日本語の原語を「固有名詞」と「普通名詞」に分けて分類する



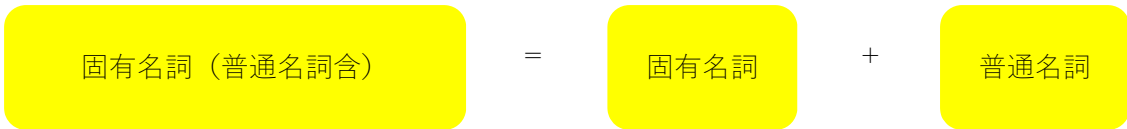
○固有名詞

人名や地名など（例）佐賀 Saga 唐津 Karatsu 鹿島 Kashima

○普通名詞

駅、公園など（例）駅 Station 公園 Park

普通名詞部分を含む固有名詞は固有名詞と普通名詞に区分して表示する



（具体例）	=	表音記号（ローマ字表記）	+	表意表記（英語表記）
佐賀県庁	=	Saga	+	Prefectural Office
鳥栖市役所	=	Tosu	+	City Hall
基山町役場	=	Kiyama	+	Town Office
唐津駅	=	Karatsu	+	Station
伊万里港	=	Imari	+	Port
住ノ江橋	=	Suminoe	+	Bridge
坂本峠	=	Sakamoto	+	Pass
春日溪谷	=	Kasuga	+	Gorge
唐津城	=	Karatsu	+	Castle
三瀬トンネル	=	Mitsuse	+	Tunnel
森林公園	=	Shinrin	+	Park
長崎道	=	Nagasaki	+	Exp

※日本語と表記が前後するもの（湖、山、岬は表記が先になる。）

北山湖	=	Lake	+	Kitayama
背振山	=	Mount	+	Sefuri
波戸岬	=	Cape	+	Hado

（特殊事例）

①固有名詞が複数の名詞で構成されているもの

肥前鹿島駅 = 肥前鹿島（固有名詞） + 駅（普通名詞） = Hizen-Kashima Station

新糸岐橋 = 新糸岐（固有名詞） + 橋（普通名詞） = Shin-Itoki Bridge

発音のしやすさの観点から「-」を設けて、区分することができるものとする

②日本語のローマ字表記が広く認識されているもの

嬉野温泉 = Ureshino Onsen

発音とおりに全体をローマ字表記する

③誤って認識される恐れがあるもの

呼子大橋 = Yobuko-ohashi Bridge 「呼子橋」と認識しないように

八幡岳 = Mount Hachiman-dake 「八幡山」 //

④切り離してしまうと意味をなさないもの

天山 = Mount Tenzan

全体のローマ字表記に加えて、普通名詞部分の英語表記を行う

⑤既に管理者で英語表示が規定されているもの

吉野ヶ里歴史公園 = Yoshinogari Historical Park

管理者の英語表記を優先する

⑥道の駅は固有名詞のみ英語表記する

道の駅葦木 = Kyuragi

3) 道路案内標識の表示基準

○ローマ字表示について

大文字・小文字の使用区分は、頭文字のみを大文字とし、他は小文字とする。

○省略表示について

判読性を確保する上で、字数を少なくすることが望ましく、誤解なく判読できるものについては英語のつづりを短く略することができる。

(例) 山 Mount 駅 Station 県立 Prefectural
Mt.Sefuri Saga Sta. Saga Pref. Shinrin Park

※ 省略を示すために最後にピリオドを付す

○色彩の考え方

「方面、方向及び距離」を表示するもの（交差点標識等）は文字、記号、矢印及び縁を白色、地を青色とする。

方面として交差点標識等に空港や駅などの著名地点を表示する場合は白地に青文字で表す。

4) 佐賀県内の著名地点登録一覧のローマ字・英語表示 (案)

行政境				著名地点	
佐賀市	Saga City	嬉野市	Ureshino City	川上	Kawakami
久保田	Kubota	塩田	Shiota	北山	Hokuzan
川副	Kawasoe			湊	Minato
諸富	Morodomi	小城市	Ogi City	竹木場	Takekoba
大和	Yamato	三日月	Mikatsuki	波戸岬	Cape Hado
東与賀	Higashiyoka	牛津	Ushizu	福島大橋	Fukushima-ohashi Brige
富士	Fuji	芦刈	Ashikari	吉野ヶ里歴史公園	Yoshinogari Historical Park
三瀬	Mitsuse			佐賀駅	Saga Sta.
唐津市	Karatsu City	基山町	Kiyama Town	新鳥栖駅	Shin-Tosu Sta.
浜玉	Hamatama	みやき町	Miyaki Town	九州佐賀国際空港	Kyushu-Saga International Airport
北波多	Kitahata	北茂安	Kitashigeyasu		
肥前	Hizen	中原	Nakabaru	九州道	KYUSHU EXP
呼子	Yobuko	三根	Mine	鳥栖 JCT	Tosu
巖木	Kyuragi			長崎道	NAGASAKI EXP
鎮西	Chinzei	上峰町	Kamimine Town	鳥栖 IC	Tosu
七山	Nanayama			東脊振 IC	Higashisefuri
相知	Ouchi	吉野ヶ里町	Yoshinogari Town	佐賀大和 IC	Saga-Yamato
鳥栖市	Tosu City	三田川	Mitagawa	多久 IC	Taku
多久市	Taku City	東脊振	Higashisefuri	武雄北方 IC	Takeo-Kitagata
伊万里市	Imari City	玄海町	Genkai Town	嬉野 IC	Ureshino
武雄市	Takeo City	有田町	Arita Town	西九州道	NISHI-KYUSHU EXP
北方	Kitagata	西有田	Nishiarita	武雄南 IC	Takeo-minami
山内	Yamauchi	江北町	Kouhoku Town	唐津 IC	Karatsu
鹿島市	Kashima City	大町町	Omachi Town	浜玉 IC	Hamatama
神埼市	Kanzaki City	白石町	Shiroishi Town	唐津千々賀山田 IC	Karatsu-Chichika-Yamada
千代田	Chiyoda	福富	Fukudomi	北波多 IC	Kitahata
脊振	Sefuri	有明	Ariake	南波多谷口 IC	Minamihata-Taniguchi
		太良町	Tara Town	山代久原 IC	Yamashiro-Kubara
				伊万里東府招 IC	Imarihigashi-Fumaneki
				有明沿岸道	ARIAKE ENGAN ROAD
				嘉瀬南 IC	Kase-minami
				久保田 IC	Kubota
				芦刈 IC	Ashikari
				巖木多久有料道路	KYURAGI-TAKU TOLL ROAD

5. 英語表記の例外について

自然地名及び施設名毎の個々の英語表記については、原則として、本規定に基づいて対訳を決定するが、九州ブロック道路標識適正化委員会佐賀部会における固有の対訳については、九州ブロック道路標識適正化委員会佐賀部会内で調整の上、決定するものとする。